

第6回研究会

平成18年9月6日(水)午後2時
市役所本庁舎2階 大会議室

主な内容

江南市戦略計画基本構想「協働の基本的な考え方」について
NPO・ボランティアグループとの意見交換について

江南市戦略計画基本構想「協働の基本的な考え方」について

戦略計画基本構想の中に、まちづくりにおける「協働」についての基本的な考え方が示されますが、その案について委員から意見がだされました。

江南市のまちづくりを協力して(協働で)行っていくための主体としては、市民、区・町内会などの自治会、ボランティアグループやNPOなどの市民団体、企業、市役所があります。その中の「市役所」の役割について議論がされました。



まちづくりは、これまでは行政主導でしたが、市役所の役割として、『これからは「主導役」から主に「調整役」に転換して、地域の力を引き出すとともに、地域内の協働が進むよう環境づくりを行っていくことが重要だ。また、自ら担うべき公共サービスを効果的・効率的に提供していかなければならない』ということでした。

また、考え方の中に、「人間関係」「文化」といった地域における最も基本的なことに全く触れられていないのはおかしいという意見があり、協働の大きな目的は『自由で文化的な成熟した新しい地域社会 - 江南のまちを築いていく』ことである。そのために協働していく必要があるということを確認しました。

江南市戦略計画基本構想に盛り込む「協働の基本的な考え方」(案)

今後は基本構想(素案)として戦略計画市民会議などで検討されます。

NPO・ボランティアグループとの意見交換について

協働でまちづくりを行っていくことに関して、具体的な課題などを探るため市民、NPO・ボランティアグループと意見交換を行うこととしておりますが、その実施について検討しました。



ワークショップ形式で行う。

まずは「協働の基本的な考え方」を伝える。

意見交換をする内容

- ・「協働」ということに関してどう思うか。

- ・「協働」を進めるにあたってどのような課題・要望があるのか。

「協働」を意識して活動している団体は少ないのではないか。そのため、「協働」を簡単に伝える資料が必要ではないか。

次回、実施案を固め、市内のNPO・ボランティアグループに案内することになりました。